

一般健診・成人病健診

- 受診対象**
1. 一般健診 39歳以下の全被保険者（昭和62年4月1日以降に生まれた方）
 2. 成人病健診 40歳以上の全被保険者（昭和62年3月31日以前に生まれた方）
- 健診機関**
1. 当組合健康管理センター
※事業所の規模は問いません。全事業所の被保険者にご利用になれます。
 2. 委託機関
当組合ホームページ内の「一般健診 / 成人病健診」に掲載している一般・成人病健診委託機関一覧（出版健保・東振協）から生活習慣欄に○が付してある健診機関を選択してください。なお、「出版健保のご案内」にも同様の一覧を掲載いたします。（4月配布予定）
※出張健診を希望される場合は条件があります。8頁の注意事項7をご覧ください。
 3. その他の機関
委託機関以外の健診機関で健診（人間ドックを含む）を独自で受診した場合は補助金の申請ができます。
- 検査項目**
1. 一次健診
9頁「一般・成人病健診検査項目および補助金交付限度額一覧」の検査項目となります。
※二次検査は保険診療扱いとなりますが、疾病の早期発見・早期治療のため、必ず受診いただきますよう周知方よろしく申し上げます。
なお、一次健診と二次検査の両方を当組合健康管理センターで受診する場合は、一部の検査以外は無料（前年度同様）です。
 2. 婦人科検診
婦人科検診は希望者の受診となります。検診内容が子宮がん（子宮頸部細胞診）・乳がん検査であることを受診者に周知のうえ、お申し込みください。
乳がん検査については、30歳以上の方を対象に、「乳房超音波（乳腺エコー）検査」を、40歳以上の方を対象に「乳房X線（マンモグラフィ）検査」または「乳房超音波（乳腺エコー）検査」のどちらか一方を受けることができます。なお、国等の指針では、40歳以上の方にはマンモグラフィ検査が推奨されています。
※婦人科検診は単独（健診とは別日・別場所）でも受診できます。（17頁参照）
- 健診費用**
1. 当組合健康管理センター・委託健診機関については対象年齢の健診項目実施の場合、受診者の負担はありません。その他の健診機関で実施の場合は全額お支払いのうえ後日、補助金の申請をしてください。
 2. 労働安全衛生法に基づく事業主健診費用相当額として、1人当たり6,400円を事業主の方に負担していただきます。（後日、別途ご請求いたします）

- 受診方法**
1. 当組合健康管理センター(5階)で受診する場合は、「出版健保健康管理センター用申込書」に必要事項を記入のうえ、健康管理責任者を經由して、お申し込みください。

後日、健診に必要な書類等(質問票など)を健康管理責任者宛に送付いたします。

2. 委託機関で受診する場合は、直接電話予約し、出版健保の一般健診・成人病健診であることを確認し、日程等を決めてください。

婦人科検診および前立腺検査(P S A検査(58歳以上の方が対象))は**希望する方のみ**となります。委託機関で希望の方は、ご予約の際にお申し込みください(当組合健康管理センターでは、前立腺検査は58歳以上の男性全員に実施いたします)。

健診当日は配布されたものと、「マイナ保険証」「資格確認書」のいずれかを持参し受付に提示してください。

※東振協契約医療機関に予約の際は健診種別(コース名)にご注意ください。

出版健保健診種別		東振協健診種別
一般健診(39歳以下)	→	B1コース
成人病健診(40歳以上)	→	Bコース
日帰りドック(40歳以上)	→	D1コース
婦人科のみ	→	A2コース

結果報告 健診結果は、当組合健康管理センター・東振協または委託機関から、健康管理責任者宛てに次のとおり通知いたします。

1. 事業主宛1通、受診者宛1通(40歳以上の方には「特定健診結果」を同封いたします)。
2. 婦人科検診については、個人宛に通知いたします。
3. 結果通知は、受診後約3～4週間程度かかります。

※40歳以上の方は健診結果と「特定健診結果」が同封されますので、特定保健指導(積極的支援または動機付け支援)に該当した場合は、生活習慣病予防のため必ず特定保健指導を受けてください。

その他の機関
で受診をした方
(補助金申請)

当組合健康管理センターおよび委託機関以外（当組合指定以外のコース）で受診された方は補助金申請により限度額の範囲内で補助金を交付します。

受診後に「補助金交付申請書」に結果報告書（全頁、コピー可）と領収書（コピー可）を添付し申請をしてください。9頁の「一般・成人病健診検査項目および補助金交付限度額一覧」により算出した額を交付いたします。

補助金交付申請書は、当組合ホームページ内→各種申請書→各種健診・補助金申込用紙→「健診・婦人科健診補助金交付申請書」より印刷できます。また、健康管理課宛にご連絡いただければ送付いたします。なお、交付申請書の提出期限は健診受診後、6か月以内となりますのでお早めにご提出をお願いします。

注意事項

1. 放射線障害防止のため、妊娠中及び妊娠の可能性のある方は、胸部・胃部X線撮影は受けないでください。
2. 当組合の費用負担は、すべての健診（人間ドック含む）同一年度内1回を限度としております（原則健診日に未実施の検査を後日受診した場合は、費用負担の対象外となります）。
3. 健診当日は、資格確認のため必ず「マイナ保険証」「資格確認書」のいずれかを持参し、健診機関の受付窓口で「**出版健保の健診**」である旨を必ず申し出てください。
4. 当組合健康管理センターで実施する一般健診は午後に行っておりますので、受診される方はご注意ください。
5. 委託機関で実施する胃部X線検査において、都合でキャンセルする場合は、受診日の前日までに受診する健診機関に連絡してください。また、胃部内視鏡に変更可能な場合は自己負担が発生いたしますので、予約時にご確認ください。
6. 前立腺検査（PSA検査（58歳以上の方が対象））は、健診（人間ドック含む）と同時に実施した場合のみ補助金交付の対象となります。
7. 委託機関による出張健診（健診車が事業所に出向く）を希望する場合、次のような条件があります（出張健診の実施可否は委託機関に直接ご確認ください）。
 - (1) 受診予定人数は、概ね成人病健診対象者30名以上となります。実施の可否について委託機関と相談の上実施してください。
 - (2) 健診車の駐車スペースとして、胸部・胃部両方が撮影できるレントゲン車（最大長さ10m、高さ3.5m）の場合は1台分となりますが、胸部・胃部別々のレントゲン車の場合は2台分の駐車スペースが必要となります。
 - (3) 健診スペース（会議室等）として、腹部超音波検査、心電図検査、眼底検査、聴力検査等の医療機器を設置するスペース、その他に血圧測定、採血、身体計測、問診等のスペースが必要となります。

一般・成人病健診検査項目および 補助金交付限度額一覧

※補助金限度額は診療報酬点数表を基準に算定しています。

検査項目	検査内容	一般健診	成人病健診
身体計測等	診察・問診・身長・体重・視力・血圧・ 腹囲・BMI	2,910 円	2,910 円
尿	蛋白・糖・潜血反応	260	260
胸部X線	X線撮影	2,100	2,100
血液一般 (貧血検査)	赤血球数・白血球数・血色素量・ ヘマトクリット値	1,460	1,460
血液生化学	総蛋白・総ビリルビン・AST(GOT)・ALT(GPT)・ ALP・ γ -GT(P)・総コレステロール・中性脂肪・ HDL-C・LDL-C・クレアチニン・eGFR (40 歳以上) ・尿酸・空腹時血糖・HbA1c	4,610	4,610
聴力	オーディオメーター (1,000Hz・4,000Hz)	1,100	1,100
心電図	12 誘導	1,300	1,300
胃部X線	X線撮影または胃部内視鏡	—	12,220
腹部超音波	肝・胆・腎等	—	5,300
大腸	便潜血反応	—	1,080
眼底	眼底カメラ撮影	—	580
子宮	頸部細胞診	2,800	2,800
乳房 (いずれか 1つを選択)	医師の視診触診	2,910	2,910
	X線 (マンモグラフィ) (40 歳以上)	—	5,650
	超音波 (乳腺エコー) (30 歳以上)	3,500	3,500
前立腺	PSA検査 (58 歳以上)	—	2,650

※前立腺検査 (PSA検査) は、健診 (人間ドック含む) と同時に実施した場合のみ補助金交付の対象となります。